

明るく元気にやくりと

# 一学期をふり返って

1年1組 岩崎可果

入学式のあと新型コロナウイルスによって  
休みになっ ていた中学校生活が、いきなり始  
まりました。そのため色々分からないこと  
が多く、戸惑うこともありましたが、友達と  
協力し合い、いい雰囲気で一学期を過ごすこ  
とができました。

しかし学習面において、授業態度、準備物  
提出物等がきちんとできていない人がいまし  
た。生活面でも、SNS人ラブルなび人間関  
係の問題もおきていました。

でも、やはり小学校の時と比べると成長して  
きたと思います。特に勉強面で中学生とし  
ての自覚が出てきました。小学校の時は、学  
習意欲があまりなく、宿題を忘れても平気な人  
が沢山いました。でも、中学生になって先生  
が重要な話をさせている時は真剣に話が聞け  
るようになってきました。テストも計画をた  
てて、きちんと勉強をして受けるようになり  
ました。

また、中学校生活を送るにつれて、段々でき

るようになっていったこともあります。それは先生に言われる前に、みんなで声をかけ合って自分で動くということです。小学校時代は移動教室のとき先生に声をかけられるまで何もしなかったけれど、中学校では、自分で声をかけ合って、移動したりするようになりました。

各委員会では、朝読書、3分前着席、風紀

チエツクなど、委員が、様々な声かけをした

り、終りでできていなかっただことを話したりし

ました。

私達学年委員会は、どうしたらよい学年になるかを熱心に話し合い、やるべきことを協カして行うことがてきました。

二学期は、学習面や風紀面等の一学期の反省を全員が意識して、徐々に悪かったところを減らしていけるようにしたいです。そして

二学期にまだできてないことがあったり自分で達で気づいて直せるようにしたいです。そのために、各委員会ではみんなが忘れていると

力強く

ころや、できていないところなどを細かく見て気づき、声かけなどの行動に移せたらいいと思います。学年委員会はまず一人一人がチャイム席を意識できることを目指します。タイムがなくてもチャイム席ができるように時間を守ることを定着させていきたいです。そして、チャイム席だけでなく、一人一人が意識を持って、何事にも取り組める学年を目指していきます。